

漆原啓子デビュー40周年記念

漆原啓子 *Keiko Urushihara*
[ヴァイオリン]

Takahiro Akiba
[ピアノ]

秋場敬浩

デュオ・リサイタル
Duo Recital

Program

シュニトケ

古風な様式による組曲(1972)

SCHNITTKE: Suite in the old style

プロコフィエフ

ヴァイオリン・ソナタ第2番 ニ長調 Op.94bis

PROKOFIEV: Sonata No. 2 in D major for violin and piano, Op.94bis

チャイコフスキー

懐かしい土地の思い出(3つの小品) Op.42

TCHAIKOVSKY: Souvenir d'un lieu cher (Memory of a dear place), Op.42

ババジャニアン

ヴァイオリン・ソナタ 変ロ短調(1959)

BABAJANYAN: Sonata in B-flat minor for violin and piano

2022.

3/13(日) 14:00開演
(13:15開場/16:00終演予定)

東京文化会館 小ホール
(JR上野駅公演口前すぐ)

2:00p.m., Sunday, March 13, 2022 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全席指定 ¥5,000 学生席¥3,000

●ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 WEB12/4(±)、同TEL 12/5(日)

●ジャパン・アーツぴあネット会員 12/9(土)

※チケット料金には消費税が含まれております。※学生席および特別割引料金についての詳細は裏面をご覧ください。※ジャパン・アーツ夢倶楽部会員先行発売などで満席となった場合は、以降発売されない場合があります。

[お申込み・お問合せ]

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212
www.japanarts.co.jp

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

チケットぴあ t.pia.jp 〈Pコード:206-679〉

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com 〈Lコード:32924〉

主催:ジャパン・アーツ

後援:アルメニア共和国大使館 / 国際アルノ・ババジャニアン財団

秋場敬浩
©G. Perkuperkyan

漆原啓子
©谷口大輔

12/11(土)
発売



©谷口大輔

デビューしてあっという間に40年が経ちました。
非常に感慨深い思いです。
40年前のデビューリサイタルで演奏した、
プロコフィエフの2番のソナタを、そして、この機会に
新しくババジヤニアン（ババジヤニアン）のヴァイオリンソナタに挑戦します。
また、今回共演頂くピアニストに、
ロシア音楽に精通した秋場敬浩さんをお迎えして、
ロシア、アルメニアの作品を中心にお贈りしたいと思います。
ここでしか味わえない音楽を、
皆様にお楽しみ頂けたら幸いです。

——— 漆原 啓子

啓子ちゃん、デビュー40周年おめでとう。40年にわたる素晴らしいキャリアの数々に対して、心からの尊敬を感じています。あの啓子ちゃんとヴァイオリンが一体となって生み出される自然で豊かな音色に加えて、今回モスクワ音楽院で研鑽を積まれ、繊細さと大胆さをあわせ持った探求するピアニスト秋場君とのデュオ。ロシアプログラムにふさわしい布陣で、大変楽しみです。

——— 野平一郎（作曲家・ピアニスト）

Keiko Urushihara

漆原啓子 (ヴァイオリン) Keiko Urushihara, Violin

日本を代表するヴァイオリニスト。今年はデビュー40周年迎える。

1981年東京藝術大学附属高校在学中に、第8回ヴィニャフスキ国際コンクールに於いて最年少18歳、日本人初の優勝と6つの副賞を受賞。その翌年、東京藝術大学入学と同時に本格的演奏活動を開始。1986年、ハレー・ストリング・クァルテットとして民音コンクール室内楽部門で優勝並びに斎藤秀雄賞を受賞。これまで国内外でのツアーの他、TV出演、海外主要音楽祭、マスタークラスなどに多数出演。また、V.スピヴァコフ、E. ルカーチ、J. ピエロフラーヴェク等の指揮者や、ハンガリー国立響、スロヴァキア・フィル、ウィーン放送響等のオーケストラと共演し絶賛を浴びた。

CDは数多くリリースしており、J.S. バッハの無伴奏CD(日本アコースティックレコーズ)がレコード芸術特選盤に選ばれた。また、漆原朝子との録音「無伴奏ヴァイオリン・デュオ」(日本アコースティックレコーズ)は文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞。2017年には、ヤコブ・ロイシュナーと「モーツァルト:ヴァイオリンとピアノのための作品全集」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれる。漆原啓子を中心となり結成した「ひばり弦楽四重奏団」では、ベートーヴェン弦楽四重奏曲の全曲演奏を活動の軸とした長期プロジェクトを開始。常に第一線で活躍を続け、その安定した高水準の演奏は音楽ファンのみならず、指揮者、オーケストラ・メンバー等の音楽家の間でも常に厚い信頼を得ている。現在、国立音楽大学客員教授、桐朋学園大学特任教授。



©G. Perkuuperkyan

秋場敬浩 (ピアノ)

Takahiro Akiba, Piano

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業後、同大学院音楽研究科に進み、2015年に博士号(音楽)を得て博士後期課程修了。この間にロシア国立チャイコフスキー記念モスクワ音楽院でミハイル・オレーネフ教授の薫陶を受け、2011年に国家ディプロマを得て同音楽院研究科修了。

東京のオペラの森(東京・春・音楽祭)、エイヴェレ・ピアノフェスティバル(エストニア)、軽井沢国際音楽祭、コミタス生誕150年フェスティバル(アルメニア)等に出演。2015年、「アルメニア音楽芸術への貢献」に対し、アルメニア共和国政府(旧ディアスポラ省)より表彰を受ける。ソロのみならず、室内楽や声楽の分野にも精力的に取り組み、アラクス・マンスリアン(ソプラノ)、カレン・シャーガルジャン、佐藤久成、小林美恵、漆原啓子(以上ヴァイオリン)、ドミトリー・フェイギン(チェロ)、横川晴晃(クラリネット)、コミタス弦楽四重奏団等といった国内外の一流演奏家たちと共演を重ねる。東京藝術大学音楽学部非常勤講師を経て、現在、愛知県立芸術大学音楽学部、桜美林大学芸術文化学群非常勤講師。

【特別割引チケットのお知らせ】

*ジャパン・アーツぴあコールセンター及びWebジャパン・アーツぴあで受付

◎学生席 ※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日入口または窓口にて学生証を見せさせていただきます。学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴いたします。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツぴあコールセンターのみで受付)

〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。〉

①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。⑩公演実施の可否は新型コロナウイルス感染症状況を見極めて慎重に判断させていただきます。

Twitterでフォローする
@japan_arts